

民泊・ホームビジット（日帰り体験）受入家庭を募集中です！

修学旅行などで来町する国内外の学生（中学生～大学生）を受入れしてくださる家庭を募集しています。

民泊体験について

- ・基本は1泊2日（2泊以上もあり）、受入人数は1家庭あたり3～5名。
- ・滞在中は「普段の生活」を体験させてください。内容については各家庭のできる範囲で構いません。家庭菜園での作業や家事、一緒に散歩することなども子どもたちにとっては貴重な体験です。
- ・ホームビジット（日帰り体験）の体験内容は「民泊体験」と同様です。
- ・両体験とも体験指導料のお支払いがございました。



今後の受入れ予定について

- ・5月13日（水）民泊体験（台湾高校生）
- ・11月12日（木）・13日（金）ホームビジット体験（神奈川県高校生）
- ※その他予定あり
- ※詳細については下記説明会にてご案内いたします。ぜひお気軽にご参加ください。

民泊説明会

- ・日程 2月8日（日）・2月10日（火）・2月11日（水・祝）
- ・時間 10時・13時30分・15時 ※各日程1日3回
- ・場所 南三陸ポータルセンター（南三陸町志津川字五日町200-1）※事前申し込み必要なし

問 一般社団法人南三陸町観光協会 ☎47-2550

就職支援セミナー

『パソコン初心者講座』

パソコンの基本操作（電源の入れ方から簡単な文字入力まで）を初心者の人でもわかりやすくご指導します。
自分のパソコンでマスターしたい人は持込可能です。求職活動中の人とはどなたでも無料でご利用できます。
出張相談会も開催しますので、仕事相談のみの人もお気軽にお問い合わせください。

- 開催日 2月16日（月）
- 時 間 午後1時30分～3時30分
- 会 場 ベイサイドアリーナ 会議室
- 定 員 4人（要予約）

※みやサポでの就職相談、講座等参加された方には就職活動証明書を発行します。

問 みやぎシゴトサポートセンター気仙沼 ☎0120-215-488



みなとし

～南三陸のたからもの～



ご存知ですか？
文化財保護のこと

土地に埋もれている昔の建物跡やそれに伴う土器・石器などは町の大切な文化財です。一旦壊してしまえば二度と元に戻すことができません。これから住居の新築や土地の造成・改良などをお考えの場合は、必ず教育委員会にご連絡ください。

問 教育委員会事務局 生涯学習係 ☎46-2604

千本桂

田東山の麓、歌津弘川地区にそびえ立つ桂の大木。根元から無数に株立ちしている様子から「千本桂」と呼ばれています。
ここは旧道の分岐点で、桂の根元には馬籠、伊里前、入谷方面への道筋を示した江戸時代の道標が立てられており、また室町時代のもので思われる板碑も見られます。現在もこの桂の付近は古い道路が三方に分かれていて、そのうちの一つが田東山への登山道（西の御坂口）になっています。
その昔、田東山が霊山として栄えた頃、多くの信者がこの登山道を利用しました。そのとき、ある信者が田東山からの帰りに持ち返った桂の木の枝を川のふちに逆さに突きさし、穢れを祓う「祓い川」の清水で身を浄めたとき置き忘れられたのが根付き成長したと言われている。

登録はお済みですか？

3,000円相当の「みやポ」がもらえる宮城県のキャンペーンは2月末まで！

宮城県では、デジタル身分証アプリ「ポケットサイン」の活用による災害対応力の向上と消費拡大を通じた地域経済の活性化を目的として、県民にデジタル地域ポイント「みやぎポイント」を付与するキャンペーンを実施中です。本キャンペーンは令和8年2月末で終了します（次年度は実施しません）ので、お早めの登録をお願いします。

事業概要

デジタル身分証アプリ「ポケットサイン」をダウンロードして、「みやぎ防災」と「みやぎポイント」の機能を利用登録すると、先着で40万人に県内の店舗で利用できる3,000円相当のポイントをプレゼントします。（昨年度のキャンペーンで3,000ポイントを受領した人は対象外です。）
なお、参加には、アプリの動作が可能な「スマートフォン（NFC対応）」と、本人認証のための「マイナンバーカード」が必要となります。

お問い合わせ

事業の詳細は以下のQRコード（宮城県ホームページ）またはコールセンターにてご確認ください。



宮城県ホームページ

コールセンター ☎0120-655-067（祝日と年末年始を除く午前9時から午後5時30分まで受付）

南三陸消防署からのお知らせ

ヒートショックに注意しましょう！！

ヒートショックとは？

急激な体温差によって血圧が上下に変動し身体がダメージを受けることです。

この季節は、室内でも寒暖差が大きく、トイレや浴室、脱衣所などで多く発生しています。症状として目眩いや立ち眩み、失神などが起きますが、ヒートショックによる血圧の急激な変化は心筋梗塞や脳梗塞の原因にもなります。特に高齢者や生活習慣病のある人は注意が必要です。

起きやすい環境・状況

① 入浴時

最も発生しやすい状況です。冬場は脱衣所、浴室の温度が10度を下回ることも珍しくありません。その状況で湯舟につかると血圧の変化が大きくヒートショックが発生します！



② 冬場の車や部屋からの移動

自宅内にも廊下や普段あまり使わない部屋などは気温が低く、暖かい場所から移動するときにヒートショックの危険性が高まります。また、同じ理由で暖かい車の中から帰宅した際にも注意が必要です。



ヒートショックを防ぐポイント

- 湯温は41度以下、湯につかる時間は10分までを目安にしましょう。
- 浴槽から急に立ち上がらないようにしましょう。
- 食後すぐの入浴や、飲酒後、医薬品服用後の入浴は避けましょう。
- 入浴する前に家族に一声掛けて、意識してもらいましょう。

問 南三陸消防署 ☎46-2677／歌津出張所 ☎36-2222